

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課

担当名: 施設整備担当、財産管理担当

内線: 6646

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B16	県立学校防音校舎空調設備設置費		一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立高等学校防音校舎空調設備設置費(平成30年度着工分・継続事業第2年次支出額)	
事業期間	平成3年度～	根拠法令				宣言項目		
						分野施策	030622 質の高い学校教育の推進	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>防衛施設周辺の学校では、自衛隊機の発着陸の際の騒音がひどく、窓の開閉が困難なことから、生徒の健康管理に支障をきたし、学習意欲を削ぐ恐れがある。</p> <p>そこで、自衛隊機が発する騒音の影響を著しく受けている県立学校校舎に空調設備を設置し、学習環境の改善を図る。</p> <p>(1) 空調設備設置費(継続事業) △206,538千円 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減</p>			<p>(1) 事業内容 ア 空調設備設置費(継続事業) 468,065千円</p> <p>(2) 事業計画 防衛施設周辺の県立学校の校舎に、空調設備を設置する。 ア 令和元年度 (ア) 工事 豊岡高</p> <p>(3) 事業効果 快適な学習環境の確保 ア 平成30年度: 工事 1校(継続事業1年目) イ 平成29年度: 設計 1校 ウ 平成28年度: なし</p> <p>(4) 補正予算の概要 ア 空調設備設置費(継続事業): 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国6.5/10・県3.5/10)								
3 地方財政措置の状況 公共事業等債(財対分)(35,000千円)の元利償還金の50%が後年度基準財政需要額に算入される。 防衛施設周辺の整備事業に要する経費があることにより特別交付税の額に算入される。								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円								
			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額		国庫支出金	県 債					
決定額	△206,538	△35,489	△170,000				△1,049	261,527
現計額	468,065	201,206	265,000				1,859	